

令和7年度保育園名：みたけ保育園

【評価】 A：大変良い B：良い C：一部検討を要する D：改善を要する

1 子どもの最善の利益の考慮

○ 子どもを一人の主体として尊重し、情緒的な安定が得られる保育をしているか。	A	B	C	D
○ 子どもをそれぞれに思いや願いを持って育ちゆく一人の人間として捉え、受け止めているか。	A	B	C	D
(意見・改善策) ・定期的に人権擁護セルフチェックを行い、各クラスが振り返りにより課題等を話し合うとともに、子ども主体を大事にする意識を続けていく必要がある。				

2 子どもの理解

○ 子ども一人一人の発達過程に応じて保育し、個人差に十分配慮しているか。	A	B	C	D
○ 一人一人の子どもの気持ちを受容し、共感しながら、子どもとの継続的な信頼関係を築いているか。	A	B	C	D
○ 家庭との連携を密にし、子どもの生活の様子や育ちの姿を伝え合い、子どもの思いや一日の生活の全体像について理解を共有しているか。	A	B	C	D
(意見・改善策) ・当番などで普段の様子、姿を伝え合える機会は限られるが、勤務者同士の引継ぎの徹底や、必要な事項は担任が責任をもって伝えることなどにより家庭との共通理解を図っていく必要がある。				

3 保育のねらい及び内容

○ 保育所の生活における子どもの発達過程を見通し、生活の連続性、季節の変化などを考慮し、子どもの実態に即した具体的なねらい及び内容を設定しているか。	A	B	C	D
○ 一人一人の子どもが健康・安全で心地よく過ごせる保育をしているか。	A	B	C	D
○ 一人一人の子どもが、周囲から主体として受け止められ、主体として育ち、自分を肯定する気持ちが育まれるようにしているか。	A	B	C	D
○ 子どもの活動が豊かに展開されるよう、保育所の設備や環境を整え、保健的環境や安全の確保に努めているか。	A	B	C	D
○ 子どもの相互の関係づくりや互いに尊重する心を大切にし、集団における活動を効果あるものにするよう援助しているか。	A	B	C	D
(意見・改善策) ・環境構成を整えるために必要な玩具等が限られており、計画的に整備していくことが必要である。 ・クマの出没等により散歩に出る機会が少なくなり豊かな環境構成とはいえない面もあったが、次年度は多様な環境を構成できるよう工夫していきたい。				

4 保育の環境（人・物・場）の構成

○ 健康、安全で情緒の安定した生活ができる環境を構成しているか。	A	B	C	D
○ 子どもが自己を十分に発揮できる環境を構成しているか。	A	B	C	D
○ 子どもが自発的・意欲的に関わられるような環境を構成しているか。	A	B	C	D
○ 多様で豊かな環境を構成しているか。	A	B	C	D
○ 活動と休息、緊張感と解放感等の調和がとれる環境を構成しているか。	A	B	C	D
○ 子どもが自ら周囲の子どもや大人と関わっていくことができる環境を構成しているか。	A	B	C	D
○ 子ども・保育士・保護者等の対話を促す環境を構成しているか。	A	B	C	D
○ 地域社会の様々な資源を活用しているか。	A	B	C	D
（意見・改善策） ・園児がケガをする事故等も発生していることから、ソフト面、ハード面、環境面、人的面などを不断に検証し、事故等の発生防止に努めていく必要がある。				

5 保育士等の子どもへの関わり（援助・行動・言葉・位置・タイミング、配慮等）

○ 養護と教育を一体的に展開しているか。	A	B	C	D
○ 保育士等は、子どもが安心感や信頼感をもてる関わりをしているか。	A	B	C	D
○ 保育士等は、子どもの個人差への配慮が十分か。	A	B	C	D
○ 保育士等は、子どもの家庭での保護者との関係や生活への配慮が十分か。	A	B	C	D
○ 保育士等の活動は、子どもの変化に応じて柔軟に展開されているか。	A	B	C	D
○ 保育士等は、子どもの主体的な活動を促す多様で適切な援助をしているか。	A	B	C	D
○ 特別な支援や配慮を要する子どもに適切に関わっているか。	A	B	C	D
（意見・改善策）				

6 育ちの見通しに基づく保育

○ 全体的な計画を、子どもや家庭の状況、地域の実態、保育時間などを考慮し、子どもの育ちに関する長期的見通しをもって適切に作成しているか。	A	B	C	D
○ 全体的な計画に基づき具体的な保育が適切に展開されるよう、子どもの生活や発達を見通した長期的な指導計画と、より具体的な子どもの日々の生活に即した短期的な指導計画が作成されているか。	A	B	C	D
○ 保育士等は、保育の過程を記録するとともに、これを踏まえ、指導計画に基づく保育の内容の見直しを行い、改善を図っているか。	A	B	C	D
○ 行事の時期と内容は適切か。	A	B	C	D
○ 職員間の役割分担と協力体制は適切か。	A	B	C	D
(意見・改善策)				

7 入所する子どもの家庭との連携と子育て支援

○ 家庭の実態や保護者のニーズ・意向等を十分に把握しているか。	A	B	C	D
○ 保育士等の専門性や、子どもが常に存在する環境など、保育所の特性を生かした子育て支援をしているか。	A	B	C	D
○ 保護者との相互理解（情報の提供・共有や保育への保護者の参加）は十分か。	A	B	C	D
○ 保護者の状況に配慮した個別的な支援をしているか。	A	B	C	D
○ 不適切な養育等が疑われる家庭に十分な支援をしているか。	A	B	C	D
○ プライバシーの保護を適切に行っているか。	A	B	C	D
○ 子育て支援における地域の関係機関等との連携及び協働を図り、保育所全体の体制構築に努めているか。	A	B	C	D
(意見・改善策) ・職員と保護者との日々の関わりや面談等を通じて信頼関係を築き、相互理解を図りながら、協力し合って保育を進めていく必要がある。				

8 地域の保護者等に対する子育て支援

○ 地域の保護者等に対し、保育所の施設や機能の開放の取組を行っているか。	A	B	C	D
○ 地域の保護者等に対し、子ども・子育てに関する相談・助言や情報提供を行っているか。	A	B	C	D
○ 一時預かりや休日保育などの子育て支援を積極的に展開しているか。	A	B	C	D
(意見・改善策) ・一時預かり、休日保育は実施していない。 ・地域子育て支援センターを併設し、地域の子育て家庭等に対し、相談、助言等を行っている。				

9 地域における連携・交流

○ 地域の多様な人々との連携・交流を図っているか。	A	B	C	D
○ 自治体・関係機関等と十分に連携しているか。	A	B	C	D
○ 小学校と十分に連携しているか。	A	B	C	D
○ 他の保育所・幼稚園・認定こども園と十分に連携しているか。	A	B	C	D
(意見・改善策) ・他園との交流はほとんどないので、法人の姉妹園との交流などがあってもよい。 ・小学校との交流の機会を設け、連携の強化や円滑な接続に繋がるとともに、近くの保育園とも交流、連携していきたい。				

10 組織としての基盤の整備

○ 保育の理念・目標・方針が明確で、かつ職員間で共有しているか。	A	B	C	D
○ 園長は、施設長としての責務を果たし、リーダーシップを発揮しているか。	A	B	C	D
○ 職員の勤務環境は良好か。	A	B	C	D
(意見・改善策) ・雪かき作業等は、業者に依頼することも検討が必要である。 ・事務時間の確保のため、勤務シフトの調整等、工夫していく必要がある。				

11 社会的責任の遂行

○ 法令等を遵守し、保育に関わる倫理等を正しく理解しているか。	A	B	C	D
○ 個人情報適切に取り扱っているか。	A	B	C	D
○ 保護者からの苦情等に誠実に対応するとともに、保育の質の向上を図っていくための契機としているか。	A	B	C	D
○ 保護者や地域社会に、園が行う保育の内容を適切に説明するなど、説明責任を果たしているか。	A	B	C	D
○ 実施している保育の内容等について、保護者や地域社会に情報の開示・提供に努めているか。	A	B	C	D
(意見・改善策)				

12 健康及び安全の管理

○ 施設的环境を常に適切な状態に保つとともに、施設内外の設備及び用具の衛生管理に努めているか。	A	B	C	D
○ 保育中の事故防止のために、施設内外の安全点検に努め、全職員の共通理解を図るとともに、安全指導を行っているか。	A	B	C	D
○ 子どもの健康状態並びに発育及び発達状態について、定期的・継続的に、また、必要に応じて随時、把握しているか。	A	B	C	D
○ 保健計画を作成し、全職員がそのねらいや内容を踏まえ、一人一人の子どもの健康の保持及び増進に努めているか。	A	B	C	D
○ 全職員が協力し、食を営む力の育成に向けて、創意工夫しながら食育を推進しているか。	A	B	C	D
○ 疾病・事故等の発生予防や対応に係る職員間の連携や体制構築のためマニュアルを作成し、研修や定期点検を行っているか。	A	B	C	D
○ 子どもの疾病等に対応するため、適宜、保護者や嘱託医、保健・医療機関等と連携しているか。	A	B	C	D
○ 災害への備えは万全か。(安全点検、マニュアル、避難訓練など)	A	B	C	D
(意見・改善策) ・事故防止のため、ヒヤリハットの様式を検討したい。 ・給食会議の中身を充実させる必要がある。 ・多くの職員の意見等を聞きながら食育計画を策定し、共通理解を図りながら食育を展開する必要がある。				

13 職員の資質向上

○ 日常的に職員同士が主体的に学び合う姿勢が培われ、そのための環境を整備しているか。	A	B	C	D
○ 職員の体系的・計画的な研修機会を確保しているか。	A	B	C	D
○ 初任者から管理的職員までの職位や職務内容等を踏まえた体系的な研修計画を作成しているか。	A	B	C	D
○ 研修で得た知識及び技能を他の職員と共有することにより、保育所全体としての保育実践の質及び専門性の向上につなげているか。	A	B	C	D
○ 保育内容等の（自己）評価を行い、改善を図っているか。	A	B	C	D
○ 保育内容等に関する実践研究が行われているか。	A	B	C	D
（意見・改善策） ・全職員に研修の機会を設けるような計画を立てていく必要がある。また、研修後の伝達講習を行うようにする。 ・体系的な研修計画は作成していないので、職位や職務内容等を踏まえた研修計画を検討する必要がある。				